

2016年3月期
(2015年度)

第3四半期
決算概要

RICOH
imagine. change.

2016年2月1日
株式会社リコー



新たにリコーグループに加わったAnaJet社のDTGプリンター「mPower mP10i」

■ 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている、リコー(以下、当社)現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から
得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますので、これら業績見通しにの
み全面的に依拠なさないようお願い致します。

実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、a) 当社の事業領域を取り巻く経済情勢、景
気動向、b) 為替レートの変動、c) 当社の事業領域に関連して発生する急速な技術革新、
d) 激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品・サービスを当社が設計
・開発・生産し続ける能力、などが含まれます。ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに
限定されるものではありません。(参照:「事業等のリスク」www.ricoh.com/ja/IR/risk.html)

本資料に他の会社・機関等の名称が掲載されている場合といえども、これらの会社・機関等
の利用を当社が推奨するものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。
投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。

* 当連結会計年度より、一部のリース取引を総額表示から純額表示に変更しております。
これに伴い、該当する過去の売上実績、またこれに関連する指標・数値については遡及表示しております。

2016年3月期 第3四半期累計 <概略>

- ✓ 売上高:16,438億円、前年同期比+4.6%
画像&ソリューション分野、産業分野が拡大
- ✓ 営業利益:854億円、前年同期比▲0.7%
厳しい事業環境、為替影響などにより減益となったが、
構造改革進展による経費削減効果を想定以上に創出
- ✓ 当期利益:514億円、前年同期比▲1.8%
- ✓ 通期見通しは、売上高を修正、利益見通しは変更なし
全社構造改革進展による経費削減、稼働台数増加による
ノンハード収益改善などで利益達成見込み
- ✓ 期末配当金見通しも変更なし

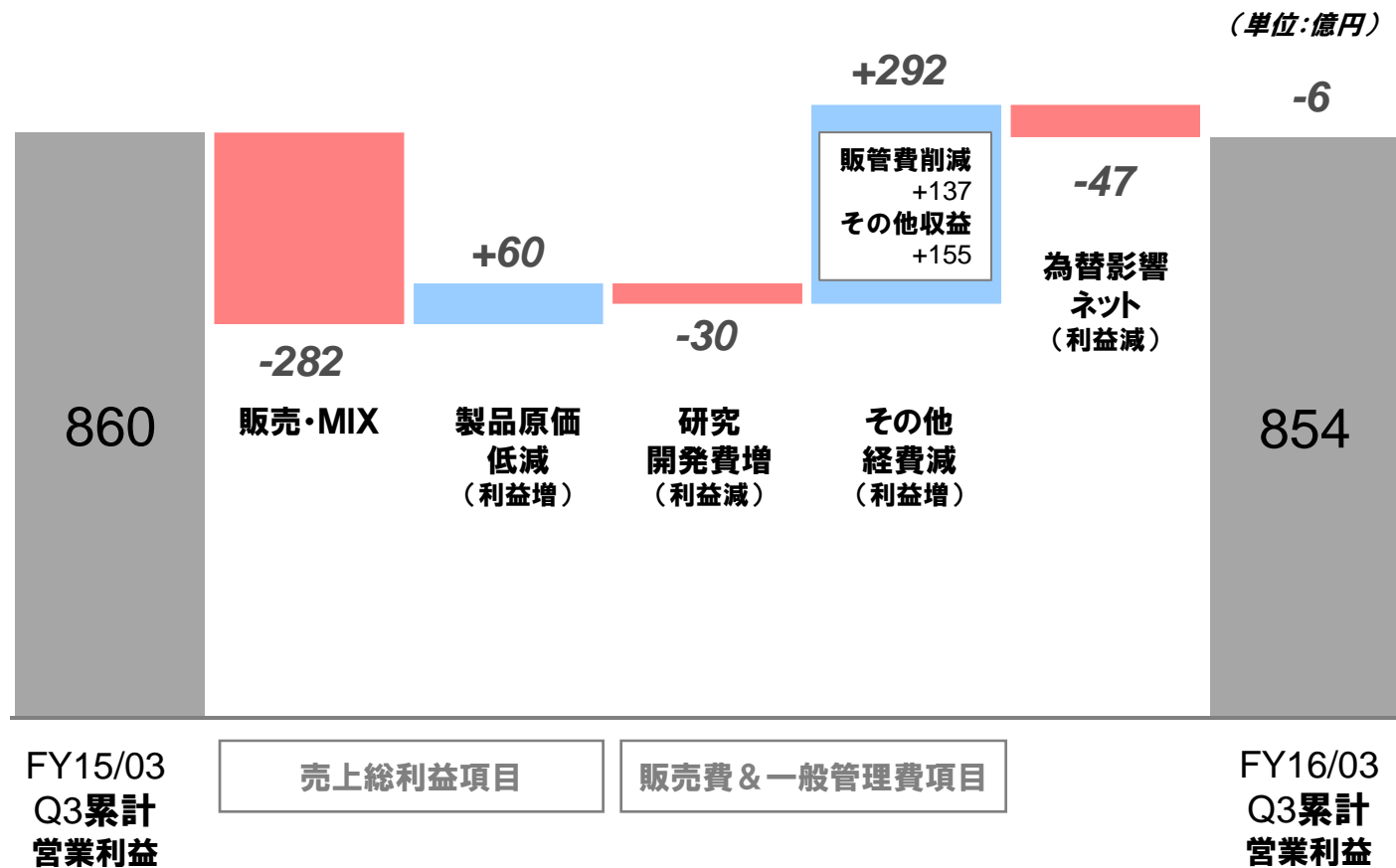
2016年3月期 第3四半期累計 主要指標

	FY16/03 Q3累計実績	前年同期比	為替除く売上高 前年同期比	
売上高	16,438億円	+4.6%		
営業利益	854億円	▲0.7%	日本	▲0.6%
営業利益率	5.2%	▲0.3pt	米州	▲2.6%
当期利益 <small>(親会社の所有者に帰属)</small>	514億円	▲1.8%	欧州	+5.9%
EPS	70.93円	▲1.29円	その他	+8.0%
FCEF *	69億円	+382億円	合計	+1.2%
研究開発投資	865億円	▲3億円		
設備投資 <small>(有形固定資産)</small>	616億円	+66億円		
減価償却費 <small>(有形固定資産)</small>	525億円	▲7億円		
平均為替レート	1USドル	121.67円		
	1ユーロ	134.42円		

* FCEF (Free Cash flow Excluding Finance business) : ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフロー

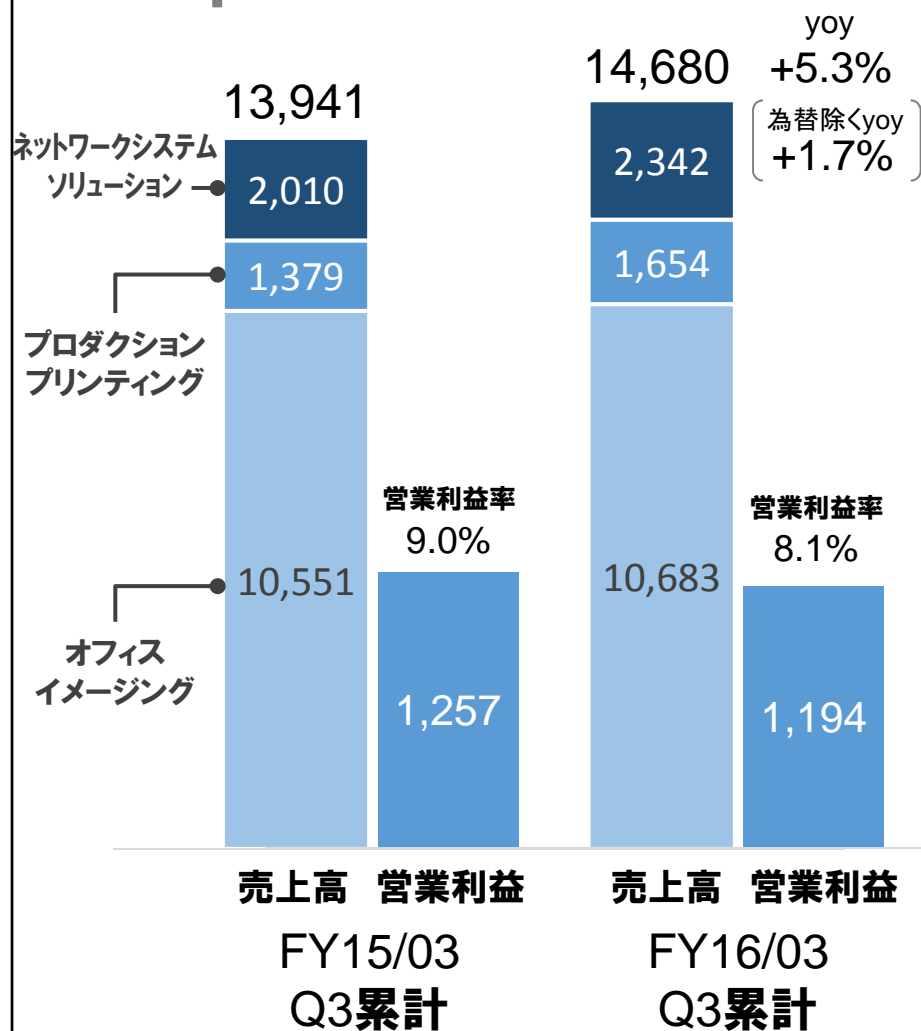
2016年3月期 第3四半期累計 営業利益前年比増減

- ・拡販施策展開、競争激化、為替影響などにより減益
- ・グループを挙げた構造改革活動による経費削減効果を想定以上に創出



事業セグメント別 前年同期比(1)

画像 & ソリューション (億円)



【オフィスイメージング】 yoy +1.3% (為替除く -2.5%)

- ・A4MFPラインアップを拡大
「SP 3610SF」
「MP C306」「MP 305+」



- ・東欧販売体制を強化
「Impromat(チェコ、スロバキア)」買収

【プロダクションプリンティング】 +20.0% (+13.8%)

- ・商用印刷市場向け事業拡大が進展
「RICOH Pro C7100/C9100」好調継続
「RICOH Pro VC60000」販売拡大

【ネットワークシステムソリューション】 +16.5% (+15.5%)

- ・海外ITサービス事業が大幅に成長
インドのITサービス事業が好調に推移
- ・ITサービス体制強化の投資を継続実施
「Ridgian(英国)」「Graycon(カナダ)」「Nassion(マレーシア)」「Capa 4(メキシコ)」「Upfront(ベルギー)」買収
- ・ビジュアルコミュニケーションが海外で成長

*全社・消去を除く。FY16/03期は固定資産売却分含む

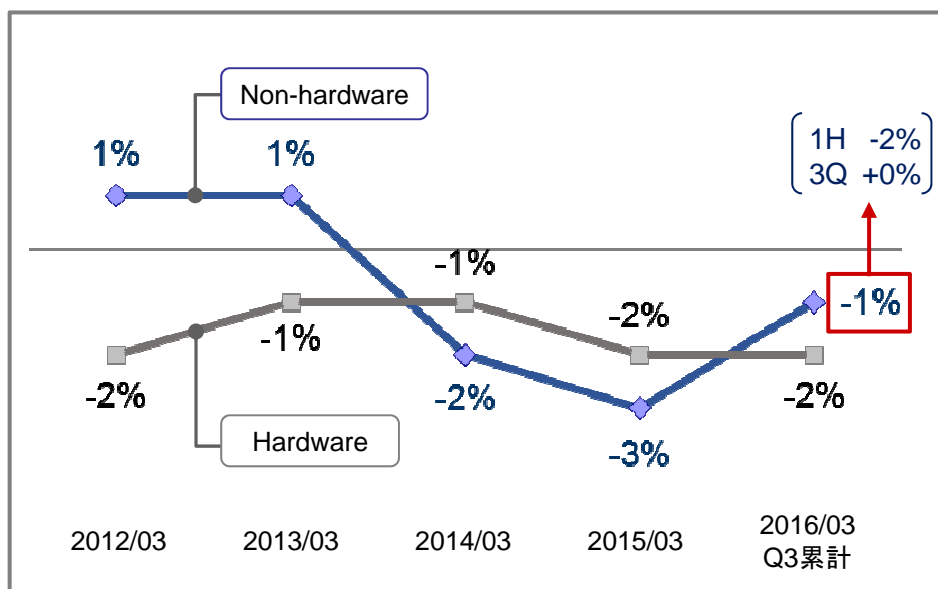


(補足) 画像機器ハード・ノンハード推移

PP拡大とMFP MIF拡大により、ノンハードは回復傾向。
Q3ノンハード売上伸び率は前年同期比フラットに

【MFP・プリンター・PP計 売上高前年比伸び率推移】

(金額ベース、為替除く)



➡ 詳細は別冊補足資料を参照

(FY16/03 Q3累計概況)

- ・A3カラーMFP、A4MFPの販売台数が拡大
- ・PPはカットシートカラー機が大幅伸張、ノンハードも継続拡大
- ・米州はPPの貢献、欧州はハード拡大でノンハードは回復基調
- ・その他(AP&中国)はノンハードが堅調に拡大

(参考)製品別 FY16/03 Q3累計実績

	ハード			ノンハード	
	台数	金額	→3Qのみ	金額	→3Qのみ
MFP	+1%	-5%	-8%	-3%	-1%
プリンター	+11%	+2%	+8%	-1%	-3%
PP	+8%	+20%	+31%	+9%	+11%
合計		-2%	-2%	-1%	+0%

(金額は為替除く)

(参考)地域別 FY16/03 Q3累計実績

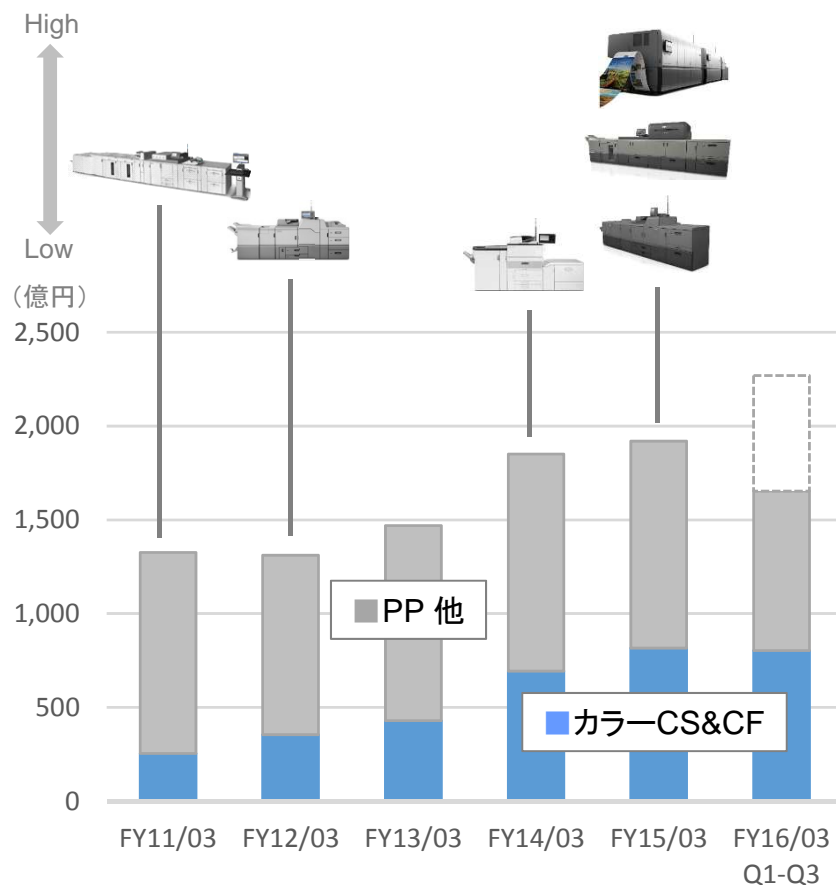
	ハード	ノンハード
日本	0%	-3%
米州	-10%	0%
EMEA	+8%	-1%
その他	-1%	+4%
合計	-2%	-1%

(金額ベース、為替除く)

*四半期推移は別冊補足資料を参照

■ 基盤事業の成長領域は好調に推移

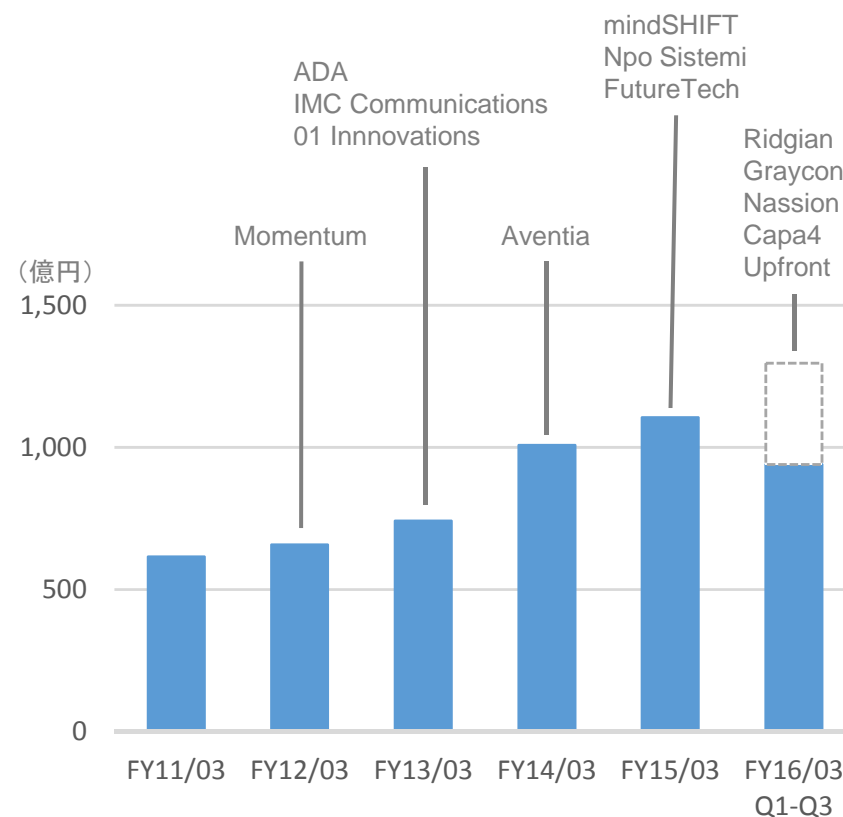
【プロダクションプリンティング(PP) 売上高推移】



- ・カラーCS&CF製品の販売拡大が継続し、9ヶ月で前年度売上規模に到達
- ・商用印刷への領域拡大が着実に進展

【ITサービス&ビジュアルコミュニケーション売上高*推移】

*ネットワークシステムソリューション分野に含まれる



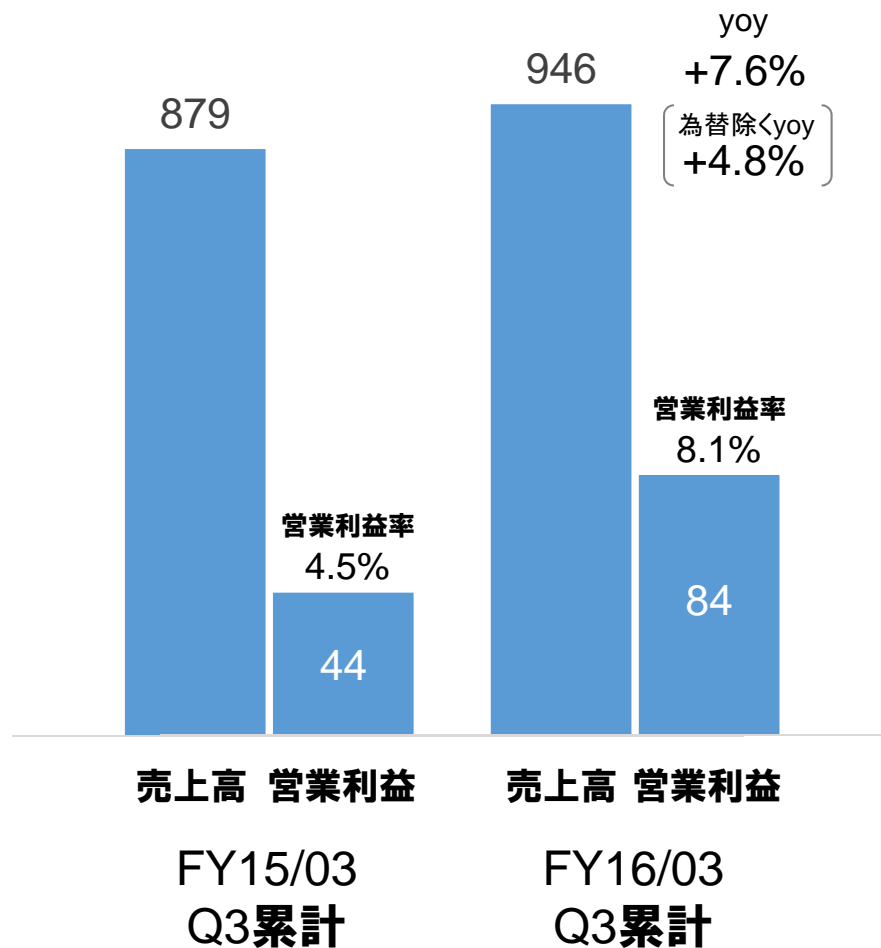
- ・戦略投資によりITサービスが全世界で拡大
- ・画像・IT・ビジュアルコミュニケーションを融合させた新たな価値提案活動が進展



事業セグメント別 前年同期比(2)

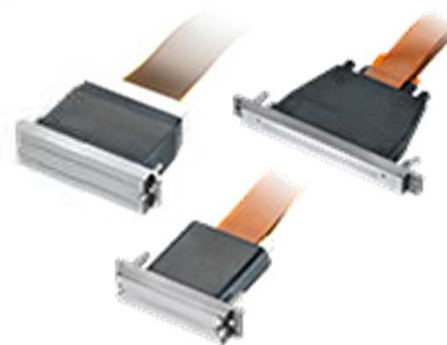


産業 (億円)

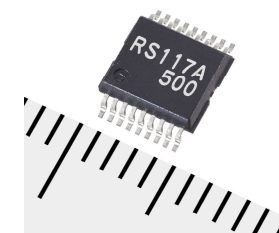


*全社・消去を除く

- ・サーマルメディアが新興国で拡大
インドネシアに熱転写リボン加工・販売会社設立
- ・産業用インクジェットが産業印刷向け、
3Dプリンター向けに拡大
「AnaJet社(米国)」を買収
- ・光学モジュールの販売拡大
- ・車載機器向け電源IC発売。欧州販売拠点開設



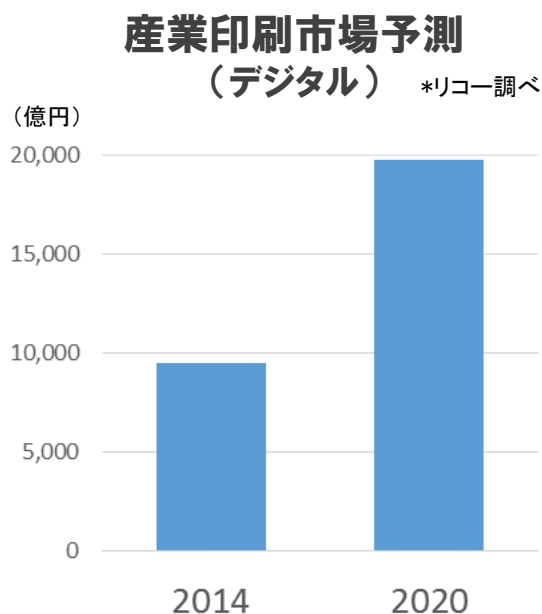
産業インクジェットヘッド
RICOH MH/GHシリーズ



車載向け半導体
R1272Sシリーズ

産業印刷拡大に向けAnaJet社を買収 (2016年1月)

RICOH
imagine. change.



RICOH

- 世界トップクラスの産業用インクジェットヘッド
- 独自の光硬化型(UV)インク
- 全世界に展開する販売・サービス体制

+

AnaJet®

A RICOH Company

- 米国トップクラスのDTG*プリンター製造・販売会社
- 印刷会社・アパレル業者などの顧客基盤
- 従業員数:約50名

産業印刷の成長領域

テキスタイル

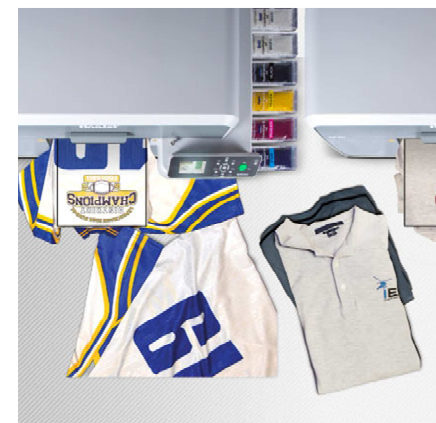
ラベル・
パッケージ

装飾・加飾

造形
(3Dプリント)



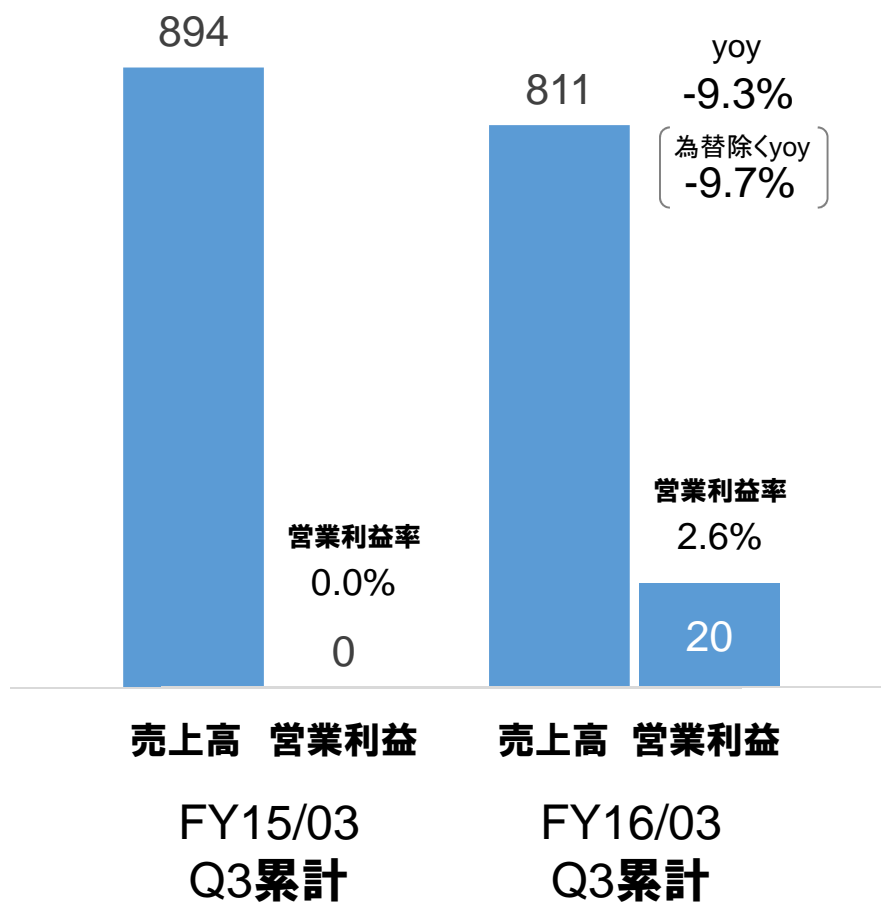
DTGプリンター「mPower mP10i」
(リコーインクジェットヘッド使用)



*DTG(Direct to Garment):服飾品への直接出力

事業セグメント別 前年同期比(3)

その他 (億円)



- ・衣料事業売却影響により減収
- ・リコーならではのカメララインアップを強化
ハイエンドコンパクトカメラ「GR II」
防水・耐衝撃対応「RICOH WG-40W」
- ・カメラ事業で全天球画像ソリューションを拡充
「THETA S」全天球動画処理・画質を強化
B2Bソリューションを拡大(不動産など)



RICOH WG-40W



RICOH THETA

*全社・消去を除く

資産の部

(単位: 億円)	2015年12月末	15/03末比 増減額
流動資産	12,639	+475
現金及び預金	1,631	+245
営業債権及びその他の債権	5,491	△43
その他の金融資産	2,690	+90
棚卸資産	2,348	+103
その他の流動資産	477	+80
非流動資産	15,300	+162
有形固定資産	2,795	+29
のれん及び無形資産	4,323	△34
その他の金融資産	6,251	+233
その他の非流動資産	1,930	△66
資産合計	27,940	+638

(15/03末比増減)

(参考)期末日為替レート: US\$ 1 = ¥ 120.61 (+0.44)
EURO 1 = ¥ 131.77 (+1.45)

【3Qまでの取り組み】

<現金及び預金>

- ・2Qの一時的な現金増加は解消

<その他金融資産(流動、非流動)>

- ・ファイナンスビジネス拡大でリース資産増加

<棚卸資産>

- ・前年の米国港湾ストによる在庫は削減進展
- ・期末&一括商談用在庫が増加
- ・回転期間ほぼ横ばい
(2015/3/末:2.16 → 2015/12/末:2.18)

<資産合計>

- ・リース資産増加などで
2015/3/末比 638億円増加

連結財政状態計算書(2)

負債及び資本合計の部

(単位: 億円)	2015年12月末	15/03末比 増減額
流動負債	7,784	+63
社債及び借入金	2,725	+504
営業債務及びその他の債務	2,459	△310
その他の流動負債	2,599	△130
非流動負債	8,358	+320
社債及び借入金	6,129	+444
退職給付に係る負債	1,325	△115
その他の非流動負債	902	△8
負債合計	16,142	+383
親会社の所有者に帰属する 持分合計	11,094	+253
非支配持分	702	+1
資本合計	11,797	+254
負債及び資本合計	27,940	+638
有利子負債合計	8,854	+948

(15/03末比増減)

(参考) 期末日為替レート: US\$ 1 = ¥ 120.61 (+0.44)
EURO 1 = ¥ 131.77 (+1.45)

【3Qまでの取り組み】

<有利子負債合計>

- ・ファイナンス事業拡大に伴う増加
- ・2015/3/末比 948億円増加

<親会社の所有者に帰属する持分合計>

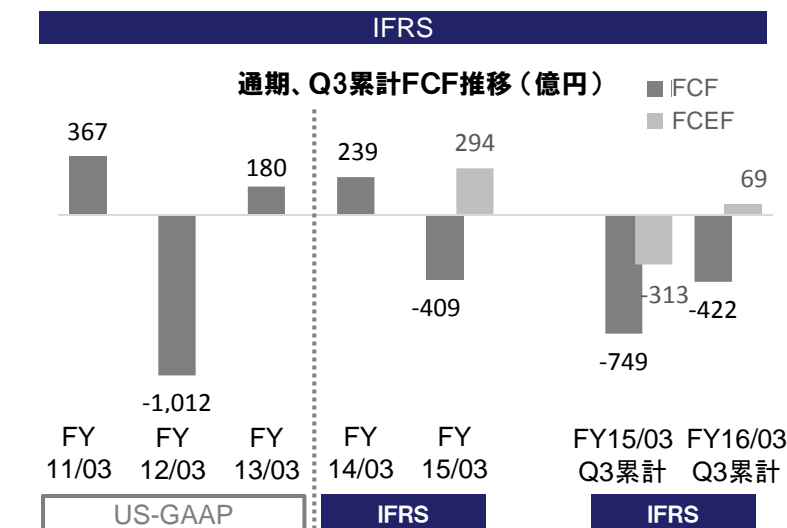
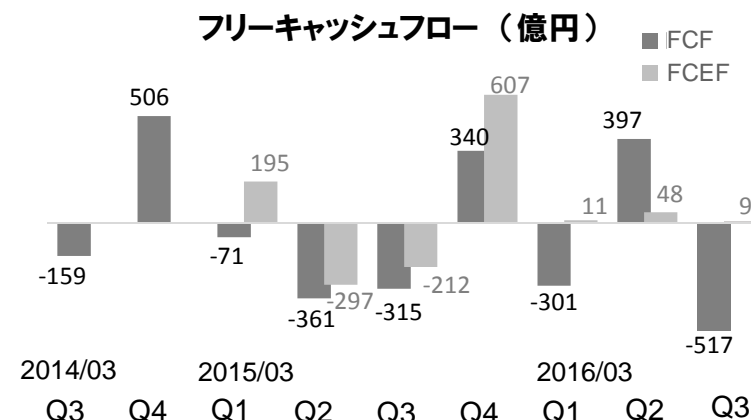
株主資本比率は横ばいを維持
(2015/3/末:39.7% → 2015/12/末:39.7%)



連結キャッシュフロー計算書

運転資本改善、資産見直し等により、FCEFは前年同期比382億円改善

(単位：億円)	FY2015/03 Apr-Dec	FY2016/03 Apr-Dec
当期利益	568	554
減価償却費	808	812
[当期利益 + 減価償却費]	[1,377]	[1,366]
その他の営業活動	-1,020	-1,035
営業活動によるキャッシュフロー	356	331
有形固定資産の購入および売却	-537	-436
事業の買収	-84	-48
その他の投資活動	-483	-269
投資活動によるキャッシュフロー	-1,106	-753
有利子負債の純増減	845	965
支払配当金	-242	-250
その他の財務活動	-7	-31
財務活動によるキャッシュフロー	595	683
換算レートの変動に伴う影響額	118	-11
現金及び現金同等物の純増減額	-35	249
現金及び現金同等物期末残高	1,365	1,626
フリーキャッシュフロー(営業C/F + 投資C/F)	-749	-422
FCEF (Free cash flow excluding finance business)	-313	69



*FCEF: ファイナンス事業を除くFCF

2016年3月期見通し 損益計算書

(単位：億円)	FY2015/03 実績	FY2016/03 前回見通し (2015年10月)	FY2016/03 見通し	前年比較		
				金額差	伸び率	為替影響 除く伸び率
売上高	(国内) 7,595	7,700	7,650	+54	+0.7%	+0.7%
	(海外) 13,918	15,300	14,850	+931	+6.7%	+3.1%
	合計 21,514	23,000	22,500	+985	+4.6%	+2.2%
売上総利益	9,069	9,270	9,070	+0	+0.0%	
	(対売上高%) 42.2%	40.3%	40.3%			
販売費 & 一般管理費	7,911	8,110	7,910	-1	-0.0%	
	(対売上高%) 36.8%	35.3%	35.2%			
営業利益	1,157	1,160	1,160	+2	+0.2%	
	(対売上高%) 5.4%	5.0%	5.2%			
税引前利益	1,122	1,110	1,110	-12	-1.2%	
	(対売上高%) 5.2%	4.8%	4.9%			
当期利益(親会社の所有者に帰属)	685	710	710	+24	+3.6%	
	(対売上高%) 3.2%	3.1%	3.2%			
一株当たり当期利益	94.58	97.94	97.94	+3.36		
為替レート	円/1US\$ 109.89	120.90	121.26	+11.37		
	円/1EURO 138.85	132.57	133.32	-5.53		

<投資関連>

(単位：億円)	FY15/03 実績	FY16/03 見通し
研究開発投資	1,187	1,230
売上高比率	5.5%	5.5%
設備投資	759	800
減価償却費 (有形固定資産)	709	700

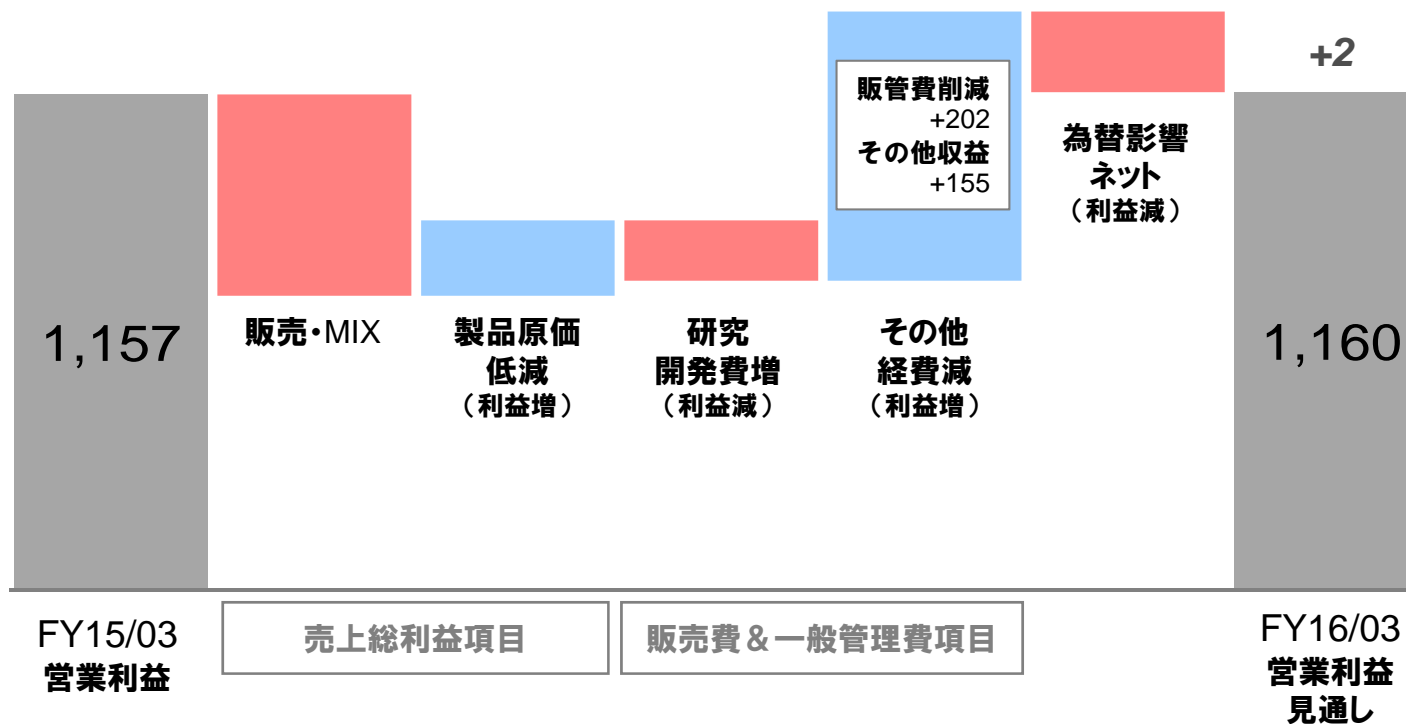
<FY16/03 為替レート前提>

	Q4	年間
1USドル	120.00円	121.26円
1ユーロ	130.00円	133.32円

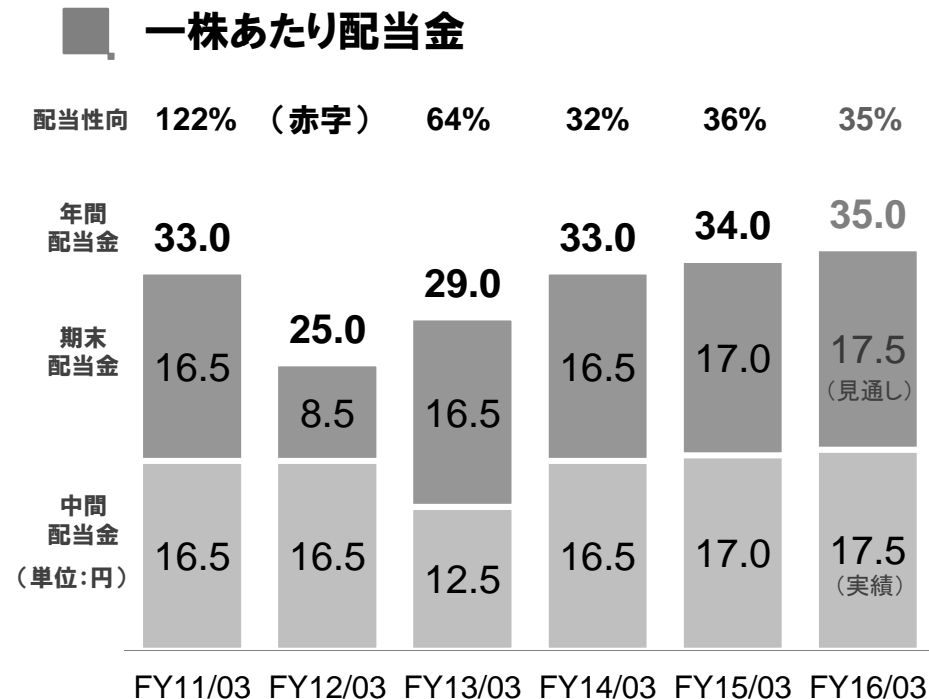
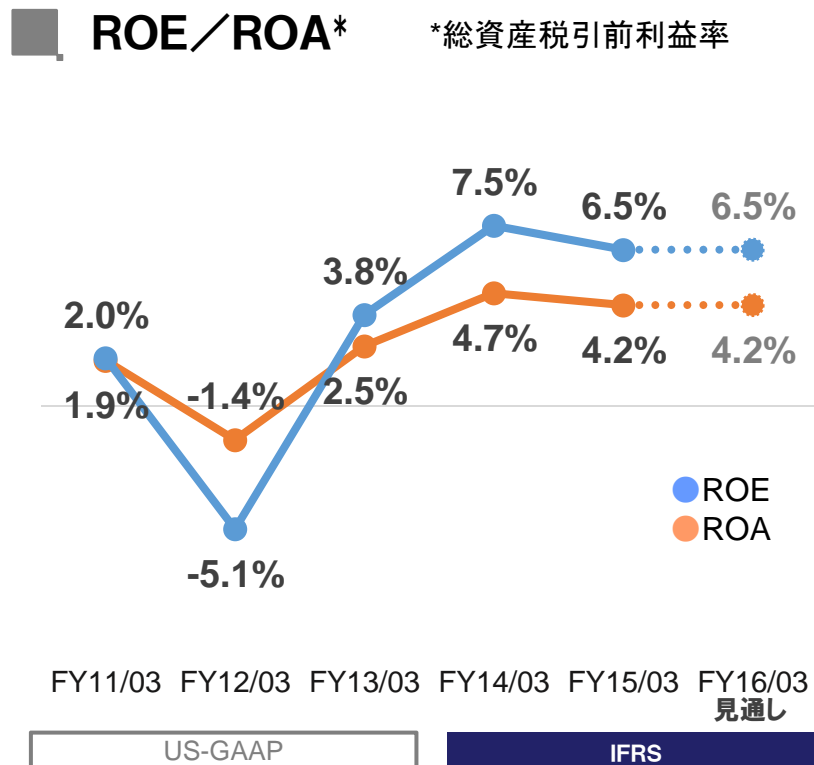


2016年3月期見通し 営業利益前年比増減

前回見通し	-188	+100	-80	+278	-107	(単位:億円)
今回見通し	-267	+100	-80	+357	-107	
1H実績	(- 222)	(+ 35)	(- 31)	(+ 231)	(- 10)	
Q3実績	(- 60)	(+ 25)	(0)	(+ 61)	(- 37)	
Q4見通し	(+ 15)	(+ 40)	(- 49)	(+ 65)	(- 60)	



(補足) 経営指標推移





RICOH
imagine. change.

<http://jp.ricoh.com/IR/>